

私は立候補に際して、「O.L.D & NEW、みんないつしょに」をスローガンに、「地域の人とのつながりを大切にするまち」「魅力あるまちづくり」、具体的には、「高齢者が生き生きと暮らし、若者が夢と誇りを持てるまちづくり」「地域の安全と防災体制の強化」「商工業の活性化と地元中小零細企業の育成と支援」を目標に掲げました。

まだまだ力不足で皆さまにご満足いただける成果を上げることとはできませんでしたが、「情



第2回議会報告会・意見交換会(R1.12月)

① 議会活動

① 一般質問のテーマ

- H30年:** 国道8号の渋滞問題、街道交流館、危機対策、人事、愛荘町の安全、健康増進の取り組み、町の行政機構図(7件)
- R 1年:** 我が町の財政力、行財政改革、行政運営の総合的な指針となる計画、2024年国民体育大会、町の観光振興、街道交流館ふれあい本陣、新年度予算の編成、武道館・体育館・公民館の今後、国道8号渋滞(9件)
- R 2年:** 愛知川右岸道路(県道湖東彦根線道路改良工事)、観光振興、おなかの赤ちゃんに町独自の支援策を、ゆめまちテラスえちのガイドライン、住民と行政の距離感、当町の教育大綱・教育振興基本計画(6件)
- ※6月定例会ではコロナ感染防止のため質問自粛
- R 3年:** 町長の危機管理観、愛知川区内の交通事情、総合計画とみらい創生戦略の位置づけ、**庁舎一本化**の問題、当町のデジタル改革(5件)



H 29.撮影

立候補に際して 掲げた目標

熱は誰にも負けないと精一杯、頑張って参りました。これまでの反省を踏まえて、活動報告をさせていただきます。

皆さまの温かいご支援により、町議会に送り出していただきから早や3年9か月、ほぼ4年が経ちました。

いつも変わらぬお力添えを賜り、誠にありがとうございます。

心からお礼申し上げます。

この間、毎年1回、街道交流館ふれあい本陣で議会報告会を開催させていただいて参りました。

新聞折り込み等で議会報告をしてほしいとのご要望をいただきま

た。

毎回、地元の方々を中心に50人を超える方がお集まりくださいました。誠にありがとうございます。

ただ、私に投票していただいた804人の方々や当時の有権者16,151人の方々すべてにご報告できた訳ではありません。前回の報告会(R2.11.14)

では、「年4回の議会終了後にあって今日は緊急事態宣言が解除され、日常生活も徐々に元に戻りつつありますが、秋冬に向けて感染防止の対策を緩めることはできません。そこで今回、初めてこのような形で報告をさせていただくことにしました。

どうか、最後までお読みいただければ幸甚です。

私は14回質問に立ち、27件の質問をして参りました。取り上げたテーマを分野別に見ますと、議員全体では、公共施設、行財政、子育て・教育の3分野に質問の約半分が集中する中、私は、

も全体の2割程度にとどまっており、「反対」の主な理由は「集約ありき」と「説明不足」でした。そして5月下旬には、「庁舎等公共施設の集約化は一時中断する」との町長メッセージが全戸配布され、この問題は立ち消えになつたかのように今日に至つております。

ご挨拶とお詫び



議会活動には、町長や教育長などに方針を問う一般質問の他に、各種委員会審議、町長提案事項に関する常任委員会等における審議、本会議における議決権行使などがあります。

詳細は別表をご覧いただくとして、私が特に力を入れたテーマは次の3つです。

第1は、やはり「**庁舎等公**

共化についてです。ご承知のとおり、今年の2月中旬に「町

の方針（案）」が全戸配布され、住民の意見募集がありました。その結果は3月末に「意見募集報告」として公表され、68人の住民の方々から234件の意見が寄せられたとのことです。その内容を詳細に見ますと、1件の中には複数の意見や質問が含まれているため、実質的には町の報告の1.4倍、約330件の意見・質問が寄せられています。その中で、「賛成」は甘く見て

特に力を入れてきた テーマ

施設の最適配置（**庁舎の一本化**）についてです。ご承知のとおり、今年の2月中旬に「町

の方針（案）」が全戸配布され、住民の意見募集がありました。その結果は3月末に「意見募集報告」として公表され、68人の住民の方々から234件の意見が寄せられたとのことです。その内容を詳細に見ますと、1件の中には複数の意見や質問が含まれているため、実質的には町の報告の1.4倍、約330件の意見・質問が寄せられています。その中で、「賛成」は甘く見て

も全体の2割程度にとどまっています。

年間約7千万円の削減効果が36年の長期にわたり強く住民に説明していただければ、必ず理解と納得を得ることができます。座して待っていても機は熟しません。

私は、議員になつて最初の「議会だより」に、「議員活動における抱負」として、「決められた財源で、今何をすべきなのか、守らないといけないモノは何か、時には壊さなくてはならないモノは何かを、しっかりと議論していきます」と書きました。今もその考えに変わりはありません。庁舎の集約（一本化）の必要性は十分理解しており、基

つていて思っています。

商工・観光・子育て・教育など各分野にバランスを考えて質問して参りました。

年間約7千万円の削減効果が36年の長期にわたり強く住民に説明していただければ、必ず理解と納得を得ることができます。座して待っていても機は熟しません。

私は、議員になつて最初の「議会だより」に、「議員活動における抱負」として、「決められた財源で、今何をすべきなのか、守らないといけないモノは何か、時には壊さなくてはならないモノは何かを、しっかりと議論していきます」と書きました。今もその考えに変わりはありません。庁舎の集約（一本化）の必要性は十分理解しており、基



キャリア教育ゲストティーチャー（愛知川東小学校 6年生）

本的に賛成ですが、私は今日まで一貫して、住民に十分説明して理解を得てから進めるべきとの立場を取つてきました。これからも、住民の皆さまのご理解をいただけるように、町長や執行部に働きかけて参ります。

第2は、「商工・観光の振興」についてです。ゆめまちテラスえちと街道交流館ふれあい本陣の効率的な活用、企業・工場の誘致、広域観光の推進を強く訴えるとともに、キヤッショレス決済還元キャンペーンの地域経済活性化については、データを示して効果の検証を求めました。

一般質問で取り上げた課題は、いずれも実現への道のりは遠く難しいものばかりですが、今年の9月定例会では、おなかの赤ちゃんへ町独自の特別給付金支給の請願書を先輩議員と共同提出して可決されたなど、これからもケースバイケースで同じ思いを持つ議員と協力して、皆さまのための施策実現に力を注いで参ります。

地域の困りごと 解決を最優先に

② 日常活動

～人と共存できる環境を～
野良猫に不妊去勢の出張手術（多賀）

② 主な日常活動

- H30年:** 財務省へ出向き上野賢一郎副大臣に道路問題要望（10月）、福井国体アーチェリー会場を視察（10月）、神奈川県大和市・横浜市へ先進地研修（11月）
- R1年:** (株)マルマタ様工場近辺の街灯設置、旧NTTと矢部医院様間の窪み・伊勢町新幹線ガード下のアスファルト舗装、東町交差点にカラー塗装、しろ平老舗様前道路のカラー塗装
- R2年:** 県道湖東彦根線（愛知川右岸道路）の早期着工要請、三重県東員町の農業と福祉の連携事業を視察（11月）、不飲川改修工事の推進
- R3年:** キャリア教育ゲストティーチャーin愛知川東小学校（9月）、不飲川浚渫（11月）、保護犬猫譲渡制度及び野良猫の不妊去勢手術を推奨するどうぶつ基金登録への要望

残りの任期は3ヶ月、
最後までしつかり
頑張ります。

最後までお読みくださいまして、誠にありがとうございます。残りの任期は3ヶ月ですが、今までの反省を踏まえて、4年間の総仕上げと今後の取り組みについて考えをまとめてみたいとおもっていますので、よろしくご指導の程お願い申し上げます。

議決権行使は大勢に 流れせず、是々非々で：

理解を深めたうえで、大勢に流れることなく、採決に臨んで参りました。

私がどの議案に賛成し、どの議案に反対したかは、「議会だより」（No.49～62）をご覧いただければ幸いです。



第3回議会報告会・意見交換会（R2.11月）

コンでも見ていただけます。私の魂を込めた一般質問を是非ご覧ください。

現在、議員の数は14名ですが、その平均年齢は71・9歳で、62歳の私が一番年下の「若僧」です。役場の一般行政職の平均年齢も39・7歳（R2・4・1現在）と決して若いとは言えません。

これでは、10年先、20年先のまちづくりに欠かすことができない、次の世代を担う若い方々の声が届きにくいのではないかと心配になります。「誰もが住んでよかった、これからも住み続けたい」と思える私たちのまちづくりのために、すべての世代の住民が町政に関心を持つていただき、ご意見を議会や行政に届けてください」と思っています。

議会と行政に関心を持つてください 努力します。

これから住民の皆さまの要望はますます複雑化し多様化します。私一人の考え方では対応に限界があります。より広いものの見方ができるよう、議員仲間数名と毎月、勉強会を開いて、お互いに切磋琢磨しております。

議会も行政も住民の皆さまの奉仕者です。年4回発行の「議会だより」や毎月配布される行政の広報誌・配布物に目を通していくだければありがたいです。一般質問の様子は町HPで生中継されており、スマホやパソコンでも見ることができます。

私も、今、町で何が行われているのか、何が課題で、何が問題なのかを、できる限り皆さまにお伝えするとともに、皆さまの生のお声を聞かせていただるために、一層の努力をして参ります。

本的には、「道路・交通」の分野です。長年の宿願である国道8号の渋滞解消と愛知川右岸道路の早期実現を要望するとともに、小学生通学道路の安全対策も求めて参りました。

一般質問で取り上げた課題は、いずれも実現への道のりは遠く難しいものばかりですが、今年の9月定例会では、おなかの赤ちゃんへ町独自の特別給付金支給の請願書を先輩議員と共同提出して可決されたなど、これからもケースバイケースで同じ思いを持つ議員と協力して、皆さまのための施策実現に力を注いで参ります。

「全員賛成」で、賛否が分かれた議案は約3割でした。賛否が分かれた議案のうち、否決や不採択になつたものは1割強ありました。「議会では、賛成派と反対派が固定されているように見える」とのご批判をいたしました。しかし私は、予算特別委員会や決算特別委員会はじめとして所属する常任委員会ではじめにおいて、先輩議員の中で臆せず積極的に発言し、議論と



UD FONT 見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

OLD
&
NEW



ご意見はこちらから